

(4) 動物・植物に関する部品

食は「しらべる」意味

駅 三年 エキ

尺は貿易の易(換える)と同じ意味で、駅

は「馬を換えるところ」という意味。むかしは、

馬で旅をしたので、「馬を換える所」が駅でした。

験 五年 ケン

馬は見かけは速そうでも、実際に乗って  
ためしてみないとわかりません。「ためす」、

これが実験です。

検 六年 ケン

むかしの記録は木の札です。だから、「し  
らべる」のは検です。検査を験査と書いたり、

試験を試検と書かぬよう。

険 六年 ケン けわしい

は崖のしるしです。「あぶない(危険)」  
という意味です。探検は「しらべる」ですが、

探験と誤りやすいので、気をつけてください。

羊は「りっぱだ」という意味

美 三年 ビ うつくしい

羊と大です。羊はやさしく美しい動物で  
すが、肥えて大きい羊はとりわけ「うつくし

い」ものです。

義 五年 ギ

我は、かざりのついた<sup>ほこ</sup>戈の形。自分を守  
る武器なので、「われ」の意味。義は、「我を  
美しくする道徳」という意味の字です。正義

我 六年 ガ われ

群 五年 グン むらがる むれる

羊はいつも、「むらがっている」ので、羊と  
音を表わす君とで、これを表わしました。

物 三年 フツ モツ もの

牛は大きいので、ものの代表となりました。  
勿は音を表わすしるし。

特 五年 トク

寺、つまり役所に飼われている「とくべつ」  
の牛です。犠牲のための立派な牛です。

告 四年 コク つげる

牛を犠牲にして神に供え、祈りをささげ  
る」こと。「神に申しあげる」こと。

独 五年 ドク

獨の略字、<sup>犬</sup>犝は犬。蜀は音を表わす。犬  
はけんかしやすいため、一匹ずつにしてお

くので、「ひとり」の意味を表わしたものです。

犯 六年 カン おかす

は音を表わす。犬は見知らぬ人に飛び  
かかるので、「おかす」意味を表わしました。

隹は鳥です

集 三年 シュウ あつまる

隹は<sup>鳥</sup>𪗇で、鳥の象形文字です。集は、「鳥

が木の上にあつまる」意味を表わしています。

奮 六年 フン  
ふるう

大鳥が田から飛びたとうとしている字で、「ふるう」こと。

奪 ダツ  
うばう

寸は手のしるし。大鳥と手で、「うばう」意味を表わしました。

鳩 キュウ  
はと

九、九、と鳴く鳥という意味です。キュウはクウのなまり。

鶯 ガ

我、我、と鳴く鳥です。

鶴 カク  
つる

雀、と鳴く鳥です。

蚊 フン  
か

文、文、とうなる虫です。

未が大きくなると果になる

果 五年 カ  
はたす

果ですから、木にくだものになっている形です。「くだもの」「できあがる」という意味に

使います。

課 五年 カ

仕事を果たすように言いつけることです。「仕事や問題を割り当てる」ことが課題です。

未 六年 ミ

未熟

味 四年 ミ  
あじ

植 四年 ショク  
うえる

直 四年 チョク  
ジキ  
なおす  
ただちに

果ですから、まだくだものが小さく熟していない形です。「まだ」という意味に使いま

くだものは、未熟のうちから取って、「あじ」をみたいものです。

直は「十の目で見れば、物のすみまで正しくわかる」という意味の字です。「正しい」「なおす」意味に使います。植は、「木をまっすぐにうえる」という意味の字です。

橋は高くそり返っているもの

橋 三年 キョウ  
はし

喬は、天と高と合わせた形。天は、頭の曲がった人の形です。橋は、力学的に、まん中を高く、そり返った形にすると強いので、それを喬で表わしたものです。音はkoとyoで、kyo。

機 四年 キ  
はた

かけが機です。

幾は「たくさん」という意味。たくさんの木を組み合わせて作った、りっぱな働きをするし

械 四年 カイ

戒は「いましめる」こと。械は、罪人を戒める、木の道具(かせ)のことですが、いまは、

機と同じ意味に使います。

校 二年 コウ

交は<sup>●</sup>交<sup>●</sup>で、足をまじわらせた形です。「交差する」こと。校は木を交差させて作った械(かせ)のことですが、罪人を調べるための責め道具なので、「校正」などと「調べる」意味に使います。

交 三年 コウ まじわる まじる

味に使います。

策はむかしのノートです

策 六年 サク

むかしは、竹札をノートがわりに使いましたが、これが策です。いまは、「計画」「はかりごと」の意味に使います。方策・策略

等 四年 トウ ひとしい

寺は役所、竹は記録です。役所は記録を整理する仕事があるので、等は「整理する」

意味です。それは、「ひとしいものをまとめ」「順序をつける」ことです。

管 五年 カン くだ

官は貫の意味。竹のふしを貫通させたくだが「管」です

算 三年 サン

竹は、数を数えるときに使う竹棒。算は、貝と<sup>●</sup>井<sup>●</sup>で、両手にお金をいっぱい持つこと

です。算は、「お金を数える」ということになりますね。

築 五年 チク きづく

筑は、竹笛の名。築は、「家を建てる時、地面をかためるために木でつく」ことです。

そのときのかげ声が、筑に似ているので、築としました。きづくとは、木でつくということです。

世は「たくさん」という意味です

葉 三年 ヨウ は

世は三十で、たくさんという意味です。草や木にたくさんあるのは、「は」です。笹は、

竹の葉ですから、「ささ」ということになります。

英 四年 エイ

央と<sup>●</sup>央<sup>●</sup>でできた字。央は、字形の示すように、まん中という意味です。花、花ぶさは、

草の中央にあるので、これが英です。「美しい」「すぐれた」意味に使います。

芸 四年 ゲイ

云は<sup>●</sup>云<sup>●</sup>で、人がしゃがんでいる形です。芸は、「人が草木を植える」ことです。植木は

技術が居るので、「技術」の意味に使われます。

芽 四年 ガメ

牙は「きば」です。草木のめは、きばのような形をしているので、<sup>●</sup>牙<sup>●</sup>と<sup>●</sup>牙<sup>●</sup>でこれをあら

わしました。